

平成 28 年 11 月 11 日

盛岡市長  
谷藤 裕明 様

盛岡市議会 会派「市政クラブ」 平成 29 年度予算要望

市政クラブ  
高橋 重幸  
中村 亨  
鈴木 俊祐  
細川 光正  
伊勢 志穂  
鈴木 一夫  
竹花 せい子

平成 29 年度事業の予算要望について

盛岡市議会 会派「市政クラブ」では別紙のとおり事業の予算化を要望いたします。何卒、予算化および実施に向け前年度に増して、ご高配頂きますようお願い申し上げます。  
なお、結果につきましては早期に書面にてお知らせ頂ければ幸いです。また、各担当課から結果についてのヒヤリングを希望いたしますので宜しくお願い申し上げます。

◎ 市長公室関係

- ・連携中枢拠点都市として広域市町と連携し、産業振興や医療福祉・防災・環境・交通・教育・人事交流の連携を促進されたい。特に、施設の機能分担や県との二重行政の解消を促進されたい。
- ・自治体運営は財政面や上位官庁の視点による誘導策から決定するのではなく、盛岡市の政策立案力や企画調整力を発揮することで執行されたい。そのための体制を構築していただきたい。
- ・指定管理者制度や委託の検証をされたい。具体的には、収支報告・活動報告について混乱を引き起こさないよう、年度初めから適切な指導をされたい。各担当課によって指導や書類記載の内容が

著しく異なることの無いよう、基礎的部分においては、盛岡市共通のひな形があることが望ましい。また指定管理制度や委託において、従業員の労働条件が劣悪なものにならないよう指導されたい。

- ・冬季五輪誘致のための調査費の計上をされたい。また、国体以降の活性化として世界アルペン大会や冬季アジア大会、NHKフィギア大会など冬季スポーツ大会誘致を促進されたい。

- ・国際会議場の設置および国際会議の実績を積んで頂きたい。I L C誘致の効果が仙台市に流れないようにされたい。

- ・人口減少社会にあった施設整備を図る進行管理施策の徹底を図られたい。30カ年での都市構想や、単年度決算では見えない中期的な決算の視点で市の施策を計画して頂きたい。

- ・盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略については、その効果を熟慮した上で事業選択を行って欲しい。効果を考える際に、「定説」を頭から信じるのではなく、出来る限り「盛岡市の事実」に接近する様なデータを根拠として頂きたい。

#### 総務部関係

- ・東日本大震災被災者、台風10号被災者に対して、それぞれのフェーズに合わせた支援を継続されたい。

- ・職員を市外県外国外へ研修で派遣されたい。また職員コンプライアンス教育の徹底をされたい。

- ・職員OBを緊急時予備役として招集できる体制を取って頂きたい。

- ・地域防災計画の市民への浸透を図るとともに自主防災隊組織の結成以降の組織体制の把握をされたい。また、河川氾濫の危惧される地域で必要支援者の把握を行い、緊急時雄対策を準備するとともに、災害時の市民への情報提供のあり方について検証されたい。

- ・庁舎内における市の情報提供体制の強化をされたい。

- ・非常勤の障がい者の複数年度採用の方法を検討されたい。また障がい者法定雇用を維持するようにされたい。

- ・市役所の建て替えについて市民アンケートを実施して頂きたい（場所や合併協定を含め）。

- ・ 条例を制定するだけでなく、条例の廃止や時代にあった条項の変更も行われたい。
- ・ 未利用市有財産の処分や活用を促進されたい。
- ・ 自治体クラウドにおける行程や方針を早期に示されたい。

◎ 財政部関係

- ・ 地域の税収が一定程度地区で執行できる枠組みを検討されたい。
- ・ 枠配分方式の弊害を検証して、部局横断的かつ弾力的な運用や地域要望にそった施策を実施されたい。
- ・ 公共施設等整備基金の計画的な積み増しを図られたい。予防管理の視点を導入すすめられたい。
- ・ 借入金の更なる圧縮に努められたい。
- ・ 岩手競馬の収支および今後の運営の見通しの説明とあわせて融資についての回収の方向性を示されたい。
- ・ 未収金解消のための施策の実施と収納率の向上を図られたい。同時に市の債権の名寄せを実施され回収を措置されたい。
- ・ 広告収入を確保されたい。また寄付をより受け入れするような体制をつくれられたい。

◎ 市民部関係

- ・町内会への補助金を増額されたい。
- ・補助金の減額をしておきながら、別の補助金を創設している。以前の水準に戻すことも検討されたい（町内会行事や伝統行事などで補助金の削減がある一方で別口で、補助金の受け取れる制度を作っている現状がある）。
- ・特定の市民に複数の役職が集中している実態を把握され、市民参加が市民負担となっていないか実態を調査されたい。
- ・自転車事故防止のために、車道の左側走行と夜間ライト点灯の指導を強化していただきたい。
- ・新市営球場は県営球場との合築にしていきたい。
- ・国民健康保険の広域化における行程や概要、運営方針を早期に示されたい。
- ・総合プール・アイスリンクの近くに、ミーティングが出来る程度の広さの部屋を備え、長期滞在が可能なくらい安価な、合宿用宿泊施設を設置していただきたい。
- ・芸術・文化都市条例の制定に向けた市民からの意見聴取を行われたい。
- ・社会的引きこもりの実態把握と社会復帰のための施策を実施されたい。

◎ 環境部関係

- ・資源再利用を促進するためにストックヤード設置の補助の件数と補助率の増強を図られたい。
- ・地球温暖化防止のための実行ある施策を実施されたい。
- ・市の施設は太陽光発電所とする施策をされたい。また、エネルギー供給先を見直し電気料金の削減を実施されたい。

- ・エネルギーシフトをはかり、地産のエネルギー自給率の向上を図られたい。
- ・中小水力発電や風力発電、木質バイオマス発電の積極導入やスマートハウスの導入などエネルギー施策の展開と地域活性化の導入策を図られたい。
- ・新電力からの電力購入を積極的に図り、光熱費の削減をすすめられたい。
- ・ゴミ処理広域化における新クリーンセンター建設の際、地元住民と交わした「覚え書き」の遵守を行われたい。また、合意形成を丁寧に実施されたい。

◎ 保健福祉部関係

- ・特定不妊治療に対する助成内容の充実をされたい。また市単独での助成上乘せを実施されたい。
- ・児童クラブ未設置地区への早期の対応をされたい。
- ・通年を通じ待機児童の解消を図られたい
- ・健康寿命の増進策およびインセンティブの導入を図られたい。
- ・介護保険料の値上げを押さえられたい。
- ・生活保護の適正な執行をされたい。自立支援の強化とあわせて、不正受給対策を強化されたい。
- ・生活困窮者自立支援事業の就労準備や家計相談等支援事業を実施されたい。また、民間団体と連携し、学習支援事業を初めとした子どもの貧困対策を強化されたい。
- ・児童虐待に対する市民への啓発を強化して頂きたい。また、受胎時からの切れ目ない支援を実施

する体制を強化して頂きたい。

- ・介護施設の増設、定員増を前倒しで進められたい。空き施設などのあっせんなど他の部署との連携を取られたい。

- ・障がい者が地域で暮らせるよう仕組みづくりを講じられたい。特に、障がい者の高齢化に対して、施設設備等の計画を明確にすること。

- ・障がい者や癌など治療中の方々の雇用を促進するための対策を講じること。

- ・難病患者に対する各種支援を講じられたい。また癌患者への就労支援を御検討いただきたい。

- ・子ども未来基金の周知を積極的に行って頂きたい。

◎ 商工観光部関係

- ・空き店舗対策の拡大と屋守事業などの仲介事業を市の事業として行えるよう、街中再生にむけた支援策を講じられたい。また、テーマ性をもった活用も考えていただきたい。

- ・中小企業振興条例の制定を行い、中小企業振興を実効あるものにされたい。

- ・中心市街地のみではなく、バランスの良い街づくりの為の対策を講じられたい。

- ・玉山区を含む北東部地域の振興の為、工業団地の整備を促進されたい。

- ・観光における二次交通（バス、タクシー・レンタル自転車）利用促進策を講じられたい。

- ・一日観光切符など鉄道・バス・観光施設一体となった切符を発行して頂きたい。

- ・石川啄木を通じた、函館市・文京区との連携や友好関係の締結を促進されたい。

- ・つなぎ温泉の活性化や観光業の活性化を図られたい。

- ・産業まつりを盛大に開催されたい。工業系を合体させて広い会場で実施されたい。

- ・舟っこ流し行事において常設展示や説明看板の設置、記述本の発行をされたい。

- ・大型の山車が運行できるよう信号機や電線のあり方を検討されたい。

◎ 農林部関係

- ・新規就農者の確保をされたい。
- ・林業振興策や森林の活用策をしめされたい。
- ・六次産業化の強化をされたい。農家レストランや農家民宿を推進する施策の実施を求める。生産品の販売網の開拓や強化とあわせてまた、甘草（かんぞう）など高付加価値品の栽培を検討されたい。
- ・農業と福祉分野の連携を促進されたい。高齢者の生きがいと農業の連携を推進されたい。
- ・福祉や教育、コミュニティ形成のための事業に利用する場合、遊休地、耕作放棄地を斡旋する仕組みを検討されたい。

◎ 中央卸売市場

- ・卸、仲卸の経営実態を的確に把握されたい。
- ・市場活性化ビジョンを着実に実行されたい。
- ・空き施設の活用と家賃収入を確保されたい。
- ・他市場の改革成功例を取り入れ市場の活性化に取り組んでいただきたい。

◎ 建設部関係

- ・市営住宅における家賃の適正な納入を促進されたい。

- ・市道日戸柴沢線の常光寺より先の拡幅整備、また日の出橋の前後の道路整備を実施されたい。
- ・市道津志田白沢線の矢巾町境からの道路建設を促進されたい。各種計画への位置づけや連携中核拠点都市としての基幹事業として位置づけられたい。
- ・中心市街地における使い易い駐輪場の増設を図られたい。
- ・田沢湖線前潟駅の着工をされたい。
- ・IGR 下田駅の早期着工を図られたい。
- ・仮称南仙北駅の総合計画への格上げを図られたい。
- ・山田線の社会実験を成功されたい。また宮古市と活性化協議会をつくり活性化や国の補助金の導入、観光活用についても盛岡市が主導で実施されたい。
- ・東北本線の活性化（IGR と相互乗り入れ）や 701 系電車に転換クロスシートの設置、増結を要請されたい。
- ・IGR の車両更新には転換クロスシートの導入を促されたい。
- ・仙北町駅橋上化の早期実現。
- ・狭隘道路の改良の促進。
- ・小型バス導入できめ細かなバス路線の開設を図られたい。バス停の原則すべてのバス停にベンチを設置するために隣接民有地と固定資産税の減免や提供者へ表彰する制度の創設等ベンチ用地の確保策を促進されたい。バス停の間隔が空いている区間には中間のバス停を増設していただきたい。
- ・公共地下道にナンバリングをされたい（仙北地下道など）。
- ・国道 46 号線の盛岡から秋田県境までの高規格化をされたい。
- ・歩行者の安全特に通学路の安全対策を強化するためにゾーン 30 の計画的な導入を促進されたい。

◎ 都市整備部関係

- ・内丸官庁街の再開発計画を策定して、県をはじめ各団体との話し合いを始めていただきたい。
- ・人口減少時代に促した都市計画の修正にご努力いただきたい。
- ・盛岡城の再建とあわせて下の橋側の民有地を買収して公園化をされたい。
- ・松園団地や桜台団地、湯沢団地などの団地の活性化策を講じられたい。



- ・盛岡南公園の南側敷地（草むら部分）をスポーツグラウンドとして整備して頂きたい。
- ・新たな土地利用をする地域での電線地中化や景観意匠施策、地中熱利用による融雪対応、自然エネルギーの導入など環境配慮した住宅街を形成するためのモデル地区をつくられたい。
- ・景観力が向上するような施策を展開されたい。違法看板への対応を強化されたい。
- ・鉈屋町地区は重要伝統的建造物群保存地区を目指すべきだと考える。検討いただきたい。
- ・盛岡バスセンターの賑わい拠点としての再生を進めて頂きたい。

◎ 上下水道局関係

- ・上下水道事業における老朽施設の計画的な更新を促進されたい。人口減少に対する施設の集約化や技術の継承を図られたい。
- ・災害に対する対策を強化されたい。国土交通省や県と連携した洪水対策の強化や堤防の整備を促進や内水処理対策を示されたい。
- ・松川の安全対策を講じられたい。
- ・鉛管の交換を早期に実施されたい。
- ・水道事業広域化にむけた工程や概要を早期に市民に示されたい。

◎ 市立病院関係

- ・持続的に医師の確保につとめられたい。
- ・累積債務 75 億円台到達しているが、この圧縮のために早期に対策を講じていただきたい。

◎ 教育委員会

- ・学力の向上とあわせて全国平均を下まわる体力の一層の向上策を講じられたい。
- ・職業観・社会観の醸成をされたい。そのために地区の人材を講師として招聘されたい。
- ・盛岡市立高校の活性化を図られたい。県教育委員会まかせではない、市教育委員会の独自の人事制度や教員配置を通じ、生徒の集まる環境を整備されたい。
- ・市内全域の学校教育施設等の整備促進計画案の公表（統廃合含む）をされたい。中学校での先行を行われたい。
- ・中学校の部活動にかかる費用を支援して頂きたい。大会等の旅費について運動部・文化部にかからず拡充を図られたい。
- ・学校司書の配置をして頂きたい。
- ・就学支援金の拡充をされたい。
- ・市立図書館建て替えについて、市民要望が充分反映する形での検討を希望する。
- ・小中高における特別支援学級の充実をされたい。
- ・教育予算を増やし、耐震工事・屋根塗装・老朽校舎整備・プール改修など教育条件整備に努められたい。
- ・情報教育の更なる推進に向けて、LAN 構築・指導者育成に努めること。
- ・市指定文化財を県指定・国指定に再評価していくよう働きかけられたい。
- ・市立学校の生徒が年一回は市営施設を利用するよう奨励されたい。
- ・各分野の伝統文化の担い手の相互交流を促進する機会をつくっていただきたい。
- ・いじめや自殺防止のため、LGBTを含む人権教育の強化に取り組まれたい。
- ・教職員の不祥事防止を徹底されたい。